



街なみに潤いをそそぐ屋根がある。
そして、その下の暮らしを
安心で支えるパワーがある。

TYPE I

タイプ I

瓦の素材が持つ高性能を知りつくした鶴弥だからこそ、
「瓦だけに」こだわりました。
耐風性能を保持する部分が瓦なので曲がったり、錆びたり、
雨を釘穴により込んだりといった心配は全くありません。

NEW

トライRS袖

スーパートライシリーズの新たな提案!

袖瓦の側面に同質素材の雨受け部“レインキャッチャー”を設けました。

「外壁や基礎の水跳ね汚れ」や「出窓などに落ちる雨音」の原因である、袖瓦からの雨だれを防止するRain Stop機能を付加させました。

これにより、従来の袖瓦に比べ、格段に雨だれを防止できる袖瓦となりました。

従来

RS袖(特許出願中)



*雨量または風向きにより雨水が落ちる場合もあります。
※軒樋は必ずRS袖瓦(角瓦)の外側まで伸ばして施工してください。